

2020年10月20日

高尾小仏植樹活動 育樹・補植作業

(株)研進 出縄貴史

掲題作業を「いのちの森づくり」プロジェクトにおける「どんぐりブラザーズ」(福祉施設による森づくりチーム)の日中活動として、下記の通り実施しました。

記

1. 日時:2020年10月20日(火)
①10:00~12:00(2.00時間) ②10:30~12:30(2.00時間) ③10:00~12:30(2.50時間)
2. 場所:高尾小仏植樹地(東京都八王子市裏高尾町)
3. 参加者:(社福)あすなろの会みとおし7名⇒作業時間①、NPO あるがハッピーフルーツ8名⇒同①、(社福)県央福祉会パステルファームワーキングセンター6名⇒同②、(株)研進2名⇒同③、合計23名
4. 作業内容:(1)2018年植樹地の補植 9種類100本
シラカシ、アカガシ、ウラジロガシ:各20本、タブノキ、アラカシ:各10本、クヌギ、ケヤキ、シロダモ、ネズミモチ各5本、合計100本
(2)本年9/27植樹地の修復 ⇒ 一部が獣害により荒らされていた。マルチング材の稲わらが散乱し苗木が倒された場所が数ヶ所あり。(鹿の角と糞を発見したので鹿の侵入による害と推定される)
(3)2019年植樹地の育樹(除草)



左:この日の苗木は、進和学園が栽培したもの。研進の車に積載し平塚より高尾小仏へ輸送。
右:作業の説明。コロナ禍を踏まえ、マスク着用。但し、屋外でもありソーシャルディスタンスを保てる場合はマスクを外して作業効率を上げることも可とした。



苗木をバケツリレー方式で運ぶ。



斜面での補植は慣れないと大変!
皆で力を合わせて頑張りました!



この土地に合った樹種を選択し、1㎡当たり3本を宮脇方式(混植・密植方式)で植える。獣害等の影響で苗木が脱落した箇所に補植し、緑化密度を保ち自然の森の再生を図る。



左: 本年9月の植樹地で発見した鹿の「角」
中: 動物(鹿と思われる)の糞も植樹地で発見!

本年9月植樹地の保全作業。獣害を受けて苗木が倒された場所を手当てした。



作業を終えて! これからも元気に挑戦!

以上